

## 平成30年度第3回西成区区政会議(平成31年3月8日)での委員からのご意見・質問に対する区の考え方

番号	委員	意見・質問等	区の考え方	対応状況
1	上村委員	【地域密着型エリアリノベーションビジネス促進事業】 来訪者を呼び込むイベントや集客に寄与する民間の動きとして、現在あるイベントや集客に寄与する民間の動きは、具体的にはどんなものが、今想定されているか。	具体的に想定しているものが現在あるというのではなく、民間のノウハウや経験をかりて、区内にある名所名店などを紹介しながら、まち歩きなども通じて、西成区内にも目を向けていただいて、足を運んでいただくような仕掛けについて企画提案をしてもらう予定としている。	<input type="checkbox"/> 30年度に対応 <input checked="" type="checkbox"/> 31年度に対応(予定) <input type="checkbox"/> 引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難または不可 <input type="checkbox"/> その他
2	庄保氏 (代理出席)	今、西成区のあいりん地域の中に中華街をつくるということが大きくいわれているが、西成区としてはどんなふうにとらえているか。	民間団体の方が提案され、企画されたもので行政の計画ではない。 そこにおられる地域の方、商売されている方など、その方々の思いが一番大事だと思っている。 西成のまちは特区構想を初めとしてボトムアップで積み上げてきているので、まずは地域の方の思い、それが置き去りにならないように、皆さまと一緒に議論してまいりたい。	<input type="checkbox"/> 30年度に対応 <input type="checkbox"/> 31年度に対応(予定) <input type="checkbox"/> 引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難または不可 <input checked="" type="checkbox"/> その他
3	中松委員	【予算】 予算というのは誰がつくるものなのか。区役所から市に予算これだけ頂戴と言うものなのか、市から提示されているものを、その中で分けるのか。	区役所の予算としては、全市的な取組として重点的に政策推進する経費として区役所から市長へ要求していく予算、区長が一括して受けた枠内で使い道を決めていく予算、実施に選択の余地がなく、使い方が指定されている予算などがある。それらを市全体でまとめたうえで、予算案として市長が議会へ提出し、議決されて成立するしくみとなっている。	<input type="checkbox"/> 30年度に対応 <input type="checkbox"/> 31年度に対応(予定) <input type="checkbox"/> 引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難または不可 <input checked="" type="checkbox"/> その他
4	近藤委員	【プレーパーク事業予算】 プレーパーク事業予算が388万3,000円削減されているが、これはもう軌道に乗ってきたからそれほど費用をかけずに進んでいるという解釈でよいか。	30年度は、ガス工事やエアコン設置を行ったため、その部分が31年度不要となり、減額になっている。	<input type="checkbox"/> 30年度に対応 <input type="checkbox"/> 31年度に対応(予定) <input type="checkbox"/> 引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難または不可 <input checked="" type="checkbox"/> その他

番号	委員	意見・質問等	区の考え方	対応状況
5	乾副議長	<p>【プレーパーク事業】 西成区のプレーパークについて、区としてどのようにとらえているか。 西成区だからこそ、子どもたちの居場所づくりにかかわれる場と思っている。学び場、たまり場という役割や、サッカーや野球をプレーパークですることについてどう考えているか。 あの場所は本当に貴重な場所だと思うので、いろんな形で活用できるような場所にしてもらいたい。</p>	<p>西成区プレーパーク事業は、「遊び場」「学び場」「たまり場」として、子どもの「生きる力」を育むことができるところが魅力であり、5年を経て次の段階に入っても、西成区の魅力づくり、イメージアップ、子育て世代の誘引というところで寄与する事業だと考えている。 まずは、子供たちがやりたいことをする場所として、サッカーや野球など、普通の公園でできないことをするために利用することも含めて、「遊び場」「学び場」「たまり場」として、活用していただきたいと考えている。 今後も、様々な形で活用できるよう検討してまいりたい。</p>	<p><input type="checkbox"/>30年度に対応 <input checked="" type="checkbox"/>31年度に対応(予定) <input type="checkbox"/>引き続き検討 <input type="checkbox"/>対応困難または不可 <input type="checkbox"/>その他</p>
6	上村委員	<p>【外国人転入者向け広報】 これから万博もあり、西成区は非常に交通の便がよく住む環境に適しているので、外国人の方がまだ増える傾向にあると思う。ただ外国人は、例えばごみ処理や町会など日本だけで作っているルールはわからないし、一番最初に区役所に来られると思うので、外国の方が来られたら、地域のルールを教えるようにしていただきたい。 これは大阪市全体の問題かもしれないが、英語や中国語パンフレットなど、検討してほしい。</p>	<p>これから色々な国籍の外国人の方が増えてくるということも、今も色々な国籍の方が西成区にもお住まいになっている。説明の多言語化や、できるだけルールを知っていただき、この町で一緒に暮らしていけるようにするのは、大事な支援だと思っている。 何かつくるときには、多言語化も十分視野に入れて、どういうつくり方をすれば、より多くの方に伝わるのかという視点で物事を考えて工夫してまいりたい。 入ってきた人に理解してもらっただけでなく、区民も入ってくる人たちのことを理解するという、相互理解が大前提である。一緒に何か交流できる場や相互理解の場を少しずつ進めていく積み重ねであると思うので、具体的には、これから検討してまいりたい。</p>	<p><input type="checkbox"/>30年度に対応 <input type="checkbox"/>31年度に対応(予定) <input checked="" type="checkbox"/>引き続き検討 <input type="checkbox"/>対応困難または不可 <input type="checkbox"/>その他</p>
7	中松委員	<p>【外国人との共生】 区民が、外国人に対して、理解できない部分や、わずらわしいという意識が結構あるのではないか。区として、区民に対して、外国人にどう接すればいいとか、区民が外国人にできるケアのやり方とか、何か区民が外国人をどんどん受け入れていこうというような意識にさせるようなことを、何かやれないか。</p>		

番号	委員	意見・質問等	区の考え方	対応状況
8	上村委員	<p>【西成版サービスハブ構築・運営事業】</p> <p>日本はこれから労働力不足になるので、この事業を通じて、生活保護の方が、働けるようにすれば、外国人に頼らなくても、ある程度カバーできるので、ぜひこの事業をうまく成功させて、逆に日本に情報発信できるぐらいにしたい。</p>	<p>生活保護受給者の方に対する支援を通じて、日本が抱える課題である、労働力不足の解消につながるように事業を進めていく。また、事業を通じて得られた成果は、関係機関等とも共有してまいりたい。</p>	<input type="checkbox"/> 30年度に対応 <input checked="" type="checkbox"/> 31年度に対応(予定) <input type="checkbox"/> 引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難または不可 <input type="checkbox"/> その他
9	上村委員	<p>【空き家対策】</p> <p>西成区では、戸建て住宅に住む単身の高齢者の方の割合が、市内で一番高い。将来的に空き家になる可能性が多分にある。空き家になって廃屋になってしまうと、処理は非常にお金がかかる。非常に難しいと思うが、できればそうならないうちに、そういったお宅に、「将来に向けて何か考えてくださいね」、「こういう方法もありますよ」という、何かアドバイスするようなことをすればどうか。</p> <p>空き家を民泊にして一棟ごと貸すと、外国の方が団体で来られて住む事例もあり、そういう活用もあるかと思うし、リノベーションをすれば若い方も住めるので、何か工夫を検討いただけないか。</p>	<p>・空き家対策にかかる高齢者への周知については、現在、区社会福祉協議会と連携しリーフレット等を配布している。</p> <p>・空き家の利活用については、所有者からの相談を受けた際に、空き家対策に関連する制度の案内などの情報提供を行っている。</p> <p>・今後、NPO法人などの団体との連携も検討しており、さらなる啓発活動に努めてまいりたい。</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 30年度に対応 <input checked="" type="checkbox"/> 31年度に対応(予定) <input type="checkbox"/> 引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難または不可 <input type="checkbox"/> その他
10	庄保氏 (代理出席)	<p>【再チャレンジ可能なまち】</p> <p>西成区の子どもが育つ環境の充実の中に、子どもたちがチャレンジできる、自分でこつこつと生きていくんだという夢をもつことができるような何か、プレーパークもその一つであるが、子どもをちゃんと守るという工夫が、もう少し要るのではないか。子どもに対する見方を、区民が新たにしていけるのか、啓発していく必要もあるのではないか。</p>	<p>子どもたちや子育て世帯が暮らしやすい居場所づくり・夢づくりができるようなこどもの居場所としてのプレーパークに加え、子どもを通じた大人たちのまちづくりへの気づきや意識づくりを深めるアクティブラーニング、本物に出会える教育としてのスポーツ・文化との出会いの場の提供、その他子どもたちの自己肯定感を育む区独自の施策の実施を検討してまいりたい。</p>	<input type="checkbox"/> 30年度に対応 <input type="checkbox"/> 31年度に対応(予定) <input checked="" type="checkbox"/> 引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難または不可 <input type="checkbox"/> その他